

擬 Riemann 等質多様体の Clifford-Klein form と不連続群の入門

(慶応幾何セミナー 特別連続講演)

小林俊行

9–11 March 1998

概略：

3月9日(月)・10日(火)

$SL(n, \mathbb{R})$ などの半単純 Lie 群にはなじみがあるが、無限次元表現論は専門外の人を主な対象として、半単純 Lie 群の既約表現の分類のおおまかな説明と重要な表現(離散系列表現やその一般化である Zuckerman 導来関手加群)の基本的な構成法についての解説をする。

3月11日(水)午後2時30分より

擬 Riemann 等質多様体の Clifford-Klein form Riemann 対称空間を普遍被覆とするコンパクト多様体(Clifford-Klein form)は常に存在することは良く知られている(Borel, Harish-Chandra, Mostow-玉河)。この講義では擬 Riemann 等質多様体に対しコンパクトな Clifford-Klein form(あるいは非コンパクトかつ有限体積のもの)の存在について現在どこまで知られているかについて概説する。